

としょかんたより

11月号

NO.7

れいわ ねん がつ おおづきたしようがっこう としょかん
令和7年11月 大津北小学校 図書館

いよいよ秋らしくなってきたかと思ったら、一気に冬の寒さがやってきました。体調には十分注意して、元気に過ごしたいですね！



読書週間いかがでしたか？

先月開催した読書週間では、たくさん的人が図書館を訪れてくれました。特に「読書しりとり」は低学年に人気で、2枚目もクリアした人がいましたよ。本のタイトルでしりとりをしていくのですが、最後に「ん」が付いてしまう本が意外と多くて、何人もの人が苦戦していました。

「どくしょの木」も、みんながおすすめの本を書いてくれたりんごの実がたくさん実りました。どんな本がおすすめされているか見にきてくださいね。



本当にあった怖い話



「ただのきまぐれ。わたしは大丈夫。ぼくは大丈夫。ついカッとなってしまった。
一度だけなら。みんなやっているから。それが破滅のはじまり……」

こんな書き出しの本があります。この本で登場するお話は実際に現実で起こった事件を元に書かれています。その怖い正体はおばけでも妖怪でもありません。スマホやゲーム、インターネットなど、みんなの身近にあるものです。特に高学年の人に読んでもらいたい3冊です。

「ぼくのたった一つのミス」(SNS/AI編・

ゲーム編・検索エンジン/アプリ編)

藤白圭/文 中島花野/絵 高橋暁子/監修

岩崎書店/出版





めがねうさぎは50周年



低学年に大人気の「めがねうさぎ」のシリーズは誕生して50年！みんなのお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんも子どもの頃に読まれたことがあるかもしれませんね。

めがねのうさこはマイペースで鈍感なところもあるけれど、憎めない存在です。そんなうさこを怖がらせようとするおばけですが、いつも失敗ばかり。怖がらせようとするのに、めがねを探してあげたり、サンタさんの仕事を手伝ったりしてくれる優しいところも魅力です。

北小にある「めがねうさぎ」の本を紹介します。



「めがねうさぎ」



「おばけのてんぷら」



「クリスマスったらクリスマス」

(すべてせなけいこさく・え 絵 しやしゅっぱん ポプラ社出版)



～探しています～

エゴン・マチーセン作の「あおい目のこねこ」という本
が行方不明になっています。どこかで見かけたことがある
人はいませんか？情報を待っています。



みらい号（移動図書館）の予定



【日にち】 11月25日(火)、12月9日(火)

おおづ図書館のカードと図書バックを持っていきましょう。

(12月23日が今年最後の来館予定日です。その日は返すだけです。)

